

事業系一般廃棄物(事業系燃やすごみ)におけるチラシ等を作成しました。

事業系燃やすごみの減量化を更に推進するため、チラシ等を作成し、周知啓発を行います。

【現状】

令和4年度事業系燃やすごみ量 5,196 t

令和3年度事業系燃やすごみ量 5,050 t

対前年度比 102.9%

【対策】

事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない（廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第三条）が、市の対応として、チラシを作成し、周知・啓発を行い、ごみの減量・適正処理に協力を求めます。

【周知方法】

○諏訪商工会議所会報への掲載

会員数：約1600

掲載月：令和5年6月号

○製造業者への一斉メール、一斉ファックス

商工課工業振興係の協力を得て登録業者に送信

○ポスター・チラシの掲示依頼

○プレスリリースの活用

○ホームページ、SNSへの掲載



〒392-8511 長野県諏訪市高島 1-22-30

長野県 諏訪市 市民環境部

環境課 環境衛生係

（担当）武居

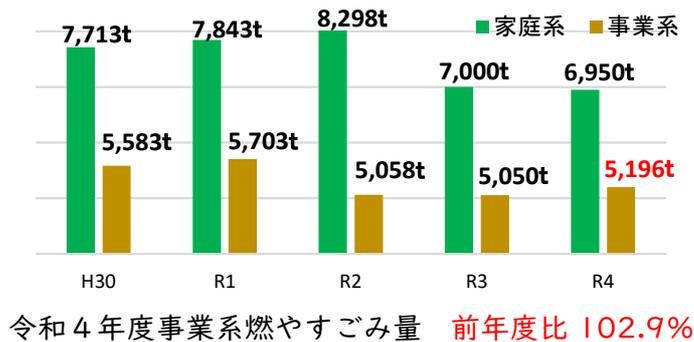
電 話 0266-52-4141（内線211）

F A X 0266-57-0660（代表）

メール kankyou@city.suwa.lg.jp

ごみの減量・リサイクル・適正処理にご協力をお願いします

1 諏訪市の燃やすごみ量の推移



2 諏訪市はゼロカーボンシティを宣言しました

循環型社会を実現するため、燃やすごみ量の削減と分別による可能な限りのごみの再資源化を推進します
(一部抜粋)

3 ごみの減量=SDGsの目標達成



わたしたちの身近な課題であるごみの減量は、SDGsに繋がる取り組みです

4 事業系ごみの減量に取り組むメリット

- 1 循環型社会を構築する一員として、次世代によりよい環境を引き継ぎます
- 2 社会貢献する企業として、イメージアップに繋がります
- 3 ごみ処理に係る経費削減になります

5 4Rを意識した取り組みをお願いします

1 Reduce リデュース

例) 製造・加工の段階でゴミが発生しないよう梱包資材の見直し/仕入れが過多にならないように在庫管理の工夫/食べきれない量のメニューを検討、食品ロスを削減/電子媒体を活用し紙使用量の削減など

2 Reuse リユース

例) リターナブル容器を活用し、使い捨て容器の使用削減/くり返し使える梱包資材の活用など

3 Recycle リサイクル

例) 紙類は資源物の再生業者に引渡す/ペットボトル・びん・缶は分別して再生利用など

4 Refuse リフューズ

例) 必要のない梱包は断るなど